



農林水産省ジャパンフードフェスタ2013

# 第1回 地場もん国民大賞 実施概要



#### 地場もん国民大賞とは

「地場もん国民大賞」とは、全国各地にある多種多様な優れた農林水産物や加工食品、 料理など、地域の食資源を活用した食品を「地場もん」と定義し、専門家や有識者による審査と 一般生活者の投票により、日本が世界に誇る「日本一のローカルフード」を決定するコンテストです。 今秋開催されます「食と農林漁業の祭典『ジャパンフードフェスタ2013』」会場内にて発表・表彰を 行います。

食を起点とした地域活性化を推進することと、日本の食材・料理の魅力と食文化の多様性を 広く国内外にアピールすることを目的として開催いたします。

## 食と農林漁業の祭典 /ジャパンフードフェスタ2013 とは

食と農林漁業の祭典



食

と農

林

漁

業

の

典

月

間

「食と農林漁業の祭典」とは、生産者と消費者、日本と世界の絆を深めることで、 農林漁業・食品産業・農村漁村がもつ素晴らしい価値を国内外へ発信し、食の ジャパンブランドの価値を伝えることを目的として開催されるイベントの集合体です。 11月を「食と農林漁業の祭典月間」とし、1カ月にわたって各地でイベントを 連続的に開催していきます。

## ジャパンフードフェスタ2013 11/2(土) 3(日)

第1週

食材や料理を一堂に会して実際に 食べる体験の提供を通じて、日本 各地の農林漁業がもたらす安全・ 安心でおいしい「食」と「食文化」の 価値を、来場者に広く実感いただく ことを目的として開催されます。

11:00~16:00(予定) 会

東京都千代田区 場 所 丸の内 他

八重洲

第2週

実りのフェスティバル 11/8(金) 9(土)

各都道府県の農林水産物等の 展示・販売や農林水産関係団体の 取組の展示を行うイベントを開催

ファーマーズ&キッズフェスタ 11/9(±) 10(日)

生産者による農産物の販売や 食育・農育のワークショップ等、 農業と都市部ファミリーの 交流イベントを開催

日本食(和食)の魅力発信イベント 11/15(金) 16(土) 17(日)

日本食・食文化の普及をメインテーマに、日本の「食」を 考えるシンポジウム等を開催

農林水産祭式典 11/23(土·祝)

全国の優れた農林水産業者を表彰

第4週

第3週



# (1)地域の優れた特産品等の魅力発信イベント

第1回 地場もん 国民大賞 今年初となるメインコンテンツ。日本各地の「地場」のうまいものを生産者がプレゼンテーション。試食を楽しみながら、世界に送りだしたい 「地場もん」を来場者の投票で決定します。

JAPAN FOOD ショーケース 業界団体との連携 や民間企業の協賛 で展開。世界に誇る べき日本食の価値 を訴求。

料理 マスターズ 日本の「食・食文化」の普及と発展に 貢献した「料理マスターズ」のシェフによるメニュー販売。

東北復興応援コーナー

東北の食の惠や 復興に向けた 取組を紹介。

ミラノ万博 PRコーナー 「食」をテーマに 開催される2015年 ミラノ万博の紹介。 フード・ アクション・ ニッポン コーナー 食料自給率向上に 寄与する優れた 事業者・団体などの 取組を紹介。

連携 会場展開 情報の接点の拡 大と、メイン会場 との相互送客を 目的に新規実施。

## (2)学生参加型イベント

第2回ご当地!絶品 うまいもん甲子園

高校生が主役の「食の甲子園」大会。イベント当日は、決勝大会出場校 メニューの弁当を高校生が販売。

食と農の 大学生企画

大学生企画。農業サークルの学生団体が、「世界に売り出したい日本食の アイディアの発表とメニュー販売を実施。

## (3)家畜ふれあいイベント

ふれあい 牧場

昨年に続き、子供たちが家畜とふれあい体験が 出来る場を設置。

## (4)外国人向けイベント

VISIT JAPAN FOOD FESTA

生産者&通訳と回る会場内ミニツアー。 日本で活躍するシェフによる、日本食材を 使った各国料理ブースの設置も検討。



#### 第1 開催目的

日本の食材や料理の魅力、食文化の多様性を広く国内外にアピールすることを目的として、全国各地域にある多種多様で優れた農林水産物や加工食品、料理など、地域の食資源を活用した食品を集め、より優れたものの表彰を行うコンテストを実施致します。それにより、食を起点とした地域活性化を推進するとともに、受賞商品を日本を代表するローカルフードと位置付けて国内及び世界各国に発信していきます。

#### 第2 地場もんの定義

地域の住民が『地元の食』として、日本に、海外に誇り、伝えたい食品であればすべて「地場もん」として定義します。

たとえば、

- ●地域の農林水産物
- ●農林水産物の加工食品
- ●地方に伝わる食文化を引き継いでいる料理 これらはすべて「地場もん」に含まれます。

## 第3 コンテストの募集対象

上記「地場もん」の定義にあてはまるものは基本的に募集対象となります。

「農林水産物」「加工食品」「料理」すべてを対象とします。

ただし、以下にあてはまるものは例外とします。

- ●農林水産物・加工食品の場合、「ジャパンフードフェスタ2013」イベント当日の時点で 地域にて市販されていないもの(開発途上、または販売終了したもの)
- ●料理の場合、応募の時点で地域内家庭または飲食店にて広く認知されておらず、飲食する機会がないもの (個人が自分や家族が楽しむことを主な目的として開発・制作したオリジナル料理等) また、部門は特に設定しません。

## 第4 応募資格

応募資格は、次の各号に該当するものとします。

- 1、募集内容について社会的な責任を負うことができる事業者、団体等であること
  - 事業者:企業法人、社団法人、財団法人、学校法人、NPO法人、個人事業者、研究者等団体:自治体、公共団体、任意団体等
  - ※応募内容に、複数の事業者・団体等が関わる場合は、連名で応募することができます。
- 2、9月下旬に行う予定の審査会(2次審査)において、出品物の現物を送付することができること (費用は応募者負担となります)
- 3、農林水産省が主催するイベント、「食と農林漁業の祭典 『ジャパンフードフェスタ2013』」 (11月2日・3日開催予定)に両日とも参加し、主催者が提供するキッチンカー等の調理施設にて 400~500食/日 程度、応募者自身で調理・提供を行う出展ができること (キッチンカーの使用や出展料は無料ですが、イベントに参加する際の食材費や人件費等は 応募者負担となります)



## 第5 応募方法

農林水産省「食と農林漁業の祭典 『ジャパンフードフェスタ2013』」ホームページの「地場もん国民大賞 応募申込書」をダウンロードし必要事項を入力して応募してください。

応募方法は、郵送もしくはメールにてお願い致します。メールで応募される場合は申込書をメールに添付し 所定の宛先に締め切りまでにお送りください。

応募締切:2013年9月2日(月)24:00 ※郵送の場合は当日消印有効

【ジャパンフードフェスタ2013 『第1回 地場もん国民大賞』に関する問合せ先】 ジャパンフードフェスタ2013事務局 『第1回 地場もん国民大賞』担当

住所: 〒108-0073 東京都港区三田3-2-8Net2三田ビル5F

TEL:03-6453-9293 月~金(祝日を除く)10:00~17:00 メール:jibamon@foodfestival.jp

### 第6 審査

審査は、専門家や有識者等の審査員により、審査基準に基づいて実施致します。

- (1)審査の流れ
  - ①1次審査(書類審査):9月上旬 応募用紙の内容(概要、レシピ、写真含む)により応募総数から100品程度を選出します。
  - ②2次審査(実食審査):9月下旬

書類審査を通過した商品を審査員が実際に食べ、審査を実施します。

生鮮品や調味料等は、「飲食が可能な形」にて審査を行う可能性がありますので、審査の対象となる 調理法等についての指示書類(レシピ等)を必ず送ってください。

最終審査に進む「ファイナリスト」を15品程度選出します。

#### ③最終審查

最終審査は、WEBと「ジャパンフードフェスタ2013」来場者による一般投票を行い、「地場もん国民大賞」(金賞)を1品、「銀賞」「銅賞」を2品ずつ決定いたします。

#### 《WEB投票》10月中旬~10月下旬予定

Facebookのアカウントを持っている方を対象とし、「いいね!」ボタンを押すことで投票できる仕組みとします。 投票ページは「ジャパンフードフェスタ2013」ホームページ内に設置予定です。

出品者からのメッセージを掲載することが可能です。

#### 《「ジャパンフードフェスタ2013」来場者投票》11月2日(土)

イベント来場者に最終候補15品を自由に試食いただき、「日本を代表する地場もんと呼びたい1品」に 投票していただきます。

WEB投票と来場者投票の結果を総合的に評価し、

国民大賞(金賞)・銀賞・銅賞・審査員賞(残りの10品)を選出いたします。

#### (2)審香基準

審査基準は以下4項目とします。

- ・食味(おいしさ)・郷土性/文化性
- ·独自性/新規性 ·物語性/普及性
- 1次審査は「食味」を除く3つの視点から評価
- 2次審査は4つの視点から審査員の協議により総合的に評価、

最終審査は、WEB投票は「食味」を除く3つの視点から評価、

来場者投票は「食味」を中心に4つの視点を総合的に評価します。



## 第7 表彰

「国民大賞(金賞)」を1品、「銀賞」「銅賞」を2品ずつ選出し、これらを除く最終審査に選出された候補はすべて「審査員賞」を受賞します。

11月3日(日)、「ジャパンフードフェスタ2013」会場にて結果を発表し、表彰式を行います。

※11月3日(日)は、受賞者として各商品のお披露目販売を実施します。

### 第8 公表

最終選考選出者(ファイナリスト)については、「食と農林漁業の祭典『ジャパンフードフェスタ2013』」公式ホームページに掲載し、通販サイト「47CLUB(よんななクラブ)」での販売権と、その他販売活動における「地場もん国民大賞」ロゴマークおよび公式キャラクターの使用権が与えられます。







<地場もん国民大賞 キャラクター「ジバモン」>

### 第9 進行スケジュール(予定)

募集 (7/10~9/2)

郵送もしくはメール送付での募集を受け付けます。

書類選考 【第一次審査】 (9月上旬) エントリーされた出品者から第1回地場もん国民大賞」事務局が書類選考し、100品 (事業者)程度に絞り込みます。

審査委員会選考 【二次審査】 (9月下旬)

審査委員会が実食審査を行い、100品(事業者)から最終審査に進む「ファイナリスト」15品前後を選出します。

最終選考① 【WEB国民投票】 (10月中旬~下旬)

「食と農林漁業の祭典」の公式Facebookページ、「食と農林漁業の祭典 『ジャパンフードフェスタ2013』」公式サイトを活用して、Facebookの「いいね!」の数による投票を行います。

出展者準備期間 (10月上旬~10月下旬)

最終選考② 【イベント来場者投票】 (11月2日) 「ジャパンフードフェスタ2013」の会場内にて、ファイナリスト15品の出品者を紹介。来場者による試食と会場内投票を行います。

#### 11月3日 大賞発表·表彰

来場者投票とWEB投票の結果を合わせて金賞(国民大賞)および銀賞・銅賞を決定します。これらを除く最終審査に選出された候補はすべて「審査員賞」を授与します。

## 入賞特典

【海外食イベントの出品・ 通販サイトでの販売】

- ①11月3日に「地場もん大賞」および銀賞・銅賞受賞者・受賞商品発表のニュースを配信。 「食と農林漁業の祭典 『ジャパンフードフェスタ2013』」のHPでも発表します。
- ②11月3日は「ジャパンフードフェスタ2013」会場内でお披露目販売を実施します。
- ③ファイナリスト15品は、通販サイト「47CLUB(よんななクラブ)」で販売を予定。 ④ファイナリスト15品に対して認定証を授与し、掲示販売の権利を提供します。
- ⑤「フード・アクション・ニッポン」推進パートナーへの紹介、海外(ミラノ等)の食イベントでの紹介も検討します。